

# 広報

*Nakijin*

# な き じ ん

2004年7月  
344号



今帰仁村

● 今帰仁村の人口 男4,801人(+3) 女4,762人(+1) 計9,563人(+4)  
世帯数3,546(+2) 平成16年5月31日現在  
ホームページアドレス <http://www.nakijin.jp>

# 今帰仁中のソフトテニス 女子が優勝

## 国頭地区中体連



六月十三、十四の両日、国頭地区中体連夏季総体が北部各地で開催された。

初戦から接戦を勝ち抜いてきたソフトテニス女子は、決勝戦で強豪屋我地中と対戦、ファイナルゲームまでもつれる大接戦を制して優勝を果たした。

なお、七月に開催される県大会に派遣されるのは次の種目です。

- バレーボール 男子
- ソフトテニス 男子
- ソフトテニス 女子
- 卓球・個人戦 伊差川 美穂



▲優勝したソフトテニス部

# 3.8キロの 海峡横断レースを 全員が完泳

## 第3回オープンウォータースイムレース大会

海上の市民マラソンのような競技。

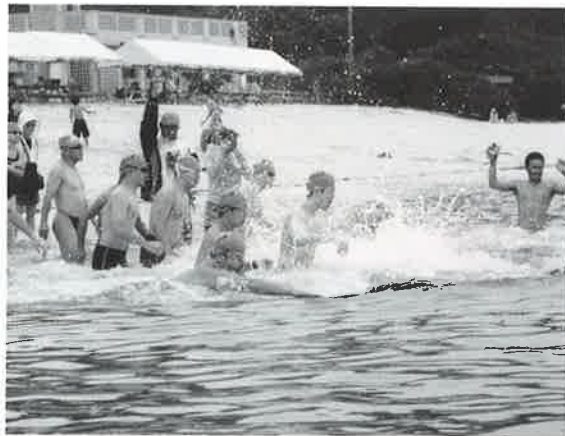
第三回オープンウォータースイムレース大会が六月十二、十三の両日、運天・ウツパマビーチを主会場に開催され熱戦を繰り広げた。

大会初日には個人競技の六百m、一・三km、二・五kmそして、三・二kmリレーが行われ大会二日目には、古宇利島を出发点し、ウツパマビーチにゴールする、海峡横断レース(三・八km)も初めて行われた。

また、砂浜では、村内の子供らが大勢参加したビーチフラッグ大会、海上では、第十二管区海上保安庁のヘリコプターを使った海難救助のデモンストラーションも行われ、参加者らは、さまざまなイベントを楽しんだ。



▲海上保安庁による海難救助のデモンストラーション



▲いっせいに海に飛び込む選手たち



▲大活躍した野尻選手(右)と山口選手(左)

### スイムレースの優勝者

- 【六百m】
  - 男子 伊波毅(沖縄)
  - 女子 雨宮晴子(東京)
- 【一・三km】
  - 男子 黒川保隆(東京)
  - 女子 大西希(東京)
- 【二・五km】
  - 男子 山本拓郎(大分)
  - 女子 野尻奈央子(福井)
- 【三・二kmリレー】
  - チームガッツ
- 【三・八km】
  - 男子 山本拓郎(大分)
  - 女子 野尻奈央子(福井)



▲子どもたちが大勢参加したビーチフラッグ大会

# 村の発展と生活向上を めざして 村婦人会定期総会

会員同志の親睦を図り、生き生きと暮らしていくことを

モットーに村婦人会の定期総会が五月十九日、村コミュニティセンターで開かれた。

会員約八十人が参加した総会は、昨年度のシーカヤック体験、ソフトバレー大会などの活動を報告。新年度は、乙羽園の慰問や環境美化作業などの

事業を行うことが承認された。我那覇トシ子会長は「さまざまな行事を行い、会員のきずなが強くなった。婦人会も村の発展のため頑張って行きたい」と抱負を語った。

また、美化コンクールで優秀な成績を納めた崎山区と仲宗根区が表彰され、会場から大きな拍手で祝福された。

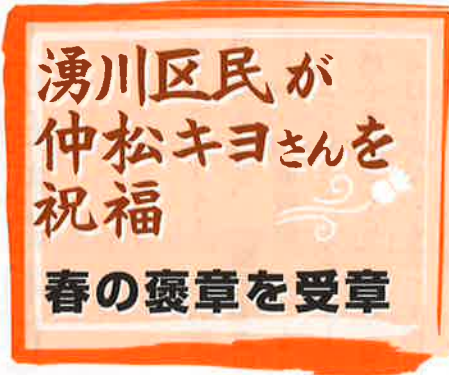
また、美化コンクールで優秀な成績を納めた崎山区と仲宗根区が表彰され、会場から大きな拍手で祝福された。



▶平成十六年度の新役員



▶受賞の喜びをのべ、区民に感謝する仲松さん



春の藍綬褒章を受賞した湧川区の仲松キヨさん(八一歳)

の祝賀会が六月八日、同区公民館で開かれ、親族や区民ら約一〇〇人が仲松さんを祝福

した。

仲松さんは、二十九年間にわたって村内の労働力調査を担い、五年ごとの国勢調査や県の商業調査などを受け持った。

祝賀会実行委員長の島徹区長は「子供たちを育てながら二十九年間続けることは、並大抵ではできない、この受賞は湧川区の誇り」とたたえた。

仲松さんは、「こんな立派な賞をもらったのは、区民や村民の協力があつたから」と笑顔で感謝した。

# 東京都出身の蝦名さんが 民謡コンクールで新人賞

琉球島唄協会主催の資格審査会が三月二十八日、嘉手納町中央公民館で開かれ、県畜産試験場(仲宗根)に住む東京都出身の蝦名真理さん(三六歳)が「新人賞」を受賞し、関係者らを驚かせている。

「本土で耳にし、やさしい三線の音色に引かれた」と話す蝦名さんは夫の真澄さんの県畜産試験場勤務に伴い、昨年の三月に来村。一年間練習し、初めての挑戦で見事「新人賞」を獲得した。

審査会では、審査員をはじめ約百名の関係者らが見つめる中、三線を手に、課題曲の「大里ぬ城」を堂々と歌い上げた。師匠の真栄田義昭さん(同民謡研究所)は、「本土出身の蝦名さんがいきなり琉球民謡を習いたいとたずねて来た時は、とまどった」とエピソードを話し、合格率60%と言われる難関を突破した蝦名さんは

「稽古を重ねて優秀賞をねらいたい」と次の目標を話した。



▲「三線の音色がすき」と話す蝦名さん





# 北山回想 (続編) 落ち穂拾いの記(十四)

## ―ゆかりの母校なればこそ―



運 天 政 一

二月号で校長時代の「苦・楽」の話を書いたが、その続きのような、ゆかりの母校なればこそその話を二・三書かせていただきたい。

入学式にはじまる新学期。ほどなく家庭訪問の時期。それを終えると中間考査。そしてPTA総会となる。授業参観、学級懇談で足しげく廊下を歩き来する父母の顔々の中に、三〇年前の代用教員時代の思い出が蘇る顔に二・三出会った。(それがお父さんでなく、すべてお母さん。うら若き青年教師の脳裏に深く刻まれていたのは、やはり女生徒の顔であった) すれ違いに軽く会釈、「この顔は、間違いないなく!」と思うや間髪をいれず「一寸々々、あなた、〇

〇さんでしよう!」と名前を言い当てると、一瞬緊張の眼差しが、急転破顔一笑となり、「今まで覚えていたとは!」

と感心されるやら、「覚えていないはずがないと思つて挨拶もせず・」と恐縮されるやらで、久方ぶりの相互確認の出会い感動的で、母校ならではの懐かしい思い出である。父母とのつながりが古い縁で結ばれていけば、当然生徒とのつながりを求めたくなるのは人情で、私は職員の年休等による授業の空時間をかなり積極的に埋めることに協力した。一、二年生についてはほとんど全学級で実施し、クラスによっては数回に及んだところもあって、ときにある教室では生徒から「校長先生

はヒマですネ」と厭味を言われたこともあった。まず初めてのクラスでは、ちよつとした挨拶(一期卒、

運天出身、三〇年前代用教員等)の後、持参した出席簿で一人ひとり呼名し、顔をしっかりと見て出身字(時に集落名まで質問)を確認、生徒の風貌、話し方などから私の五感を刺激された時には、父母の名前、果ては職業まで聞いたりしているうちに一時間は過ぎたようであった。また、ときたまではあるが、生徒の方から「父(母)が、昔校長先生に教えられた」という発言に出会うと、待つてましたとばかりに私のほうが気負い込んで、「名前は? お元氣? 仕事は?」と生徒

をせきたてかえつて生徒を困らせたようだが、この時点で父(母)とのつながりから、勞せずしてこの生徒の名前をしっかりと覚えることができ

た。各教室における二回目の補欠授業からは、昔とつた杵柄がどれだけ通用するかという思いもあつたのであろうか、英語の補欠授業に出向くことが多かつた。事前に用意された基礎英語のプリントを素材に生徒に対応したが、これに興味を示す生徒は半数以下で、成果はいまいちであつたように思う。これまた三〇年前の代用教員(英語)時代のノスタルジーのなさしめた業でひとりよがり、むしろ校長として一般教養を主眼とする素材で対応したほうが、生徒からも興味を持たれ喜ばれたのかもしれない。今にして思えば、組合(分会)との対決姿勢が厳しい時代であつただけに、ストレスの解消法の一つとして、ここに救いを求めていたのかも、などと妙な懐かしみ

方をするのである。

補欠授業の行き届かなかつた三年生については、二期のなかば頃から三学期の初めにかけて、放課後四・五名ずつ割り当てて校長室で面接を実施した。あらかじめ三年の担任から家族調書、進路希望調書等を取り寄せ、クンジャー浜のあばら家に持ち帰つて、じっくり読みながら一覧表を作り、それを確認する形で生徒と話し合つた。生徒たちも思つていた以上に素直に対応してくれ、ほのぼのとした交流があつた。一・二年生に対応した補欠授業より気が多かつたように思う。ともあれ、補欠授業にせよ面接にせよ、母校なればこそできたことで、この積み重ねが三年目の卒業式の成果(全卒業生の顔と名前が重なつた)になつたのであるが、今また改めて母校との尽きせぬ縁(えにし)をかみしめるのである。

# プロの指導に感激 今帰仁中で野球教室



▶ 投球動作を指導する坊西選手

プロ野球選手の技に触れて  
もらおうと今帰仁中野球部(金  
城正武監督)は、五月三十日に  
同中学校グラウンドで野球教  
室を開催した。

同教室は、今帰仁中野球部  
のためだけに行なわれ、綾森  
昭彦監督(福岡ハリーズ)の元  
気一杯の指導と坊西浩嗣選手  
(元ダイエー)のプロ経験を生  
かした的確な指導で大変充実  
したものであった。

キャッチボールの仕方から

入り、シートノックや実戦形  
式の簡易ゲーム等の順に進め  
られ、仲間に対する礼儀、グラ  
ウンドに対する感謝など基本  
の大切さを学んだ。

キャプテンの山内大君(三年)

は、「一球一球の大事さをあら  
ためて知りました。今日学ん  
だ事を基本として今後も一生  
懸命頑張りたい」とお礼を述  
べた。



▶ 坊西選手の話しを熱心に聞く  
野球部員

## お年寄りから ひ孫まで 楽しい一日を 過ごす

### 乙羽園りちかし運動会

利用者、地域、家族、職員  
らが一緒にあって楽しく過ご  
そうと頭文字からとって名づ  
けられた乙羽園りちかし運動  
会が五月二十九日、同園で行

われた。  
入園者の金城安子さん(七  
五歳)が大きな声で「頑張り  
ましょう」と選手宣誓をした  
あと、車椅子競争や玉入れ、  
ボール蹴りなどの競技を楽し  
んだ。

家族や村民生委員、村議員  
らもさまざまな競技に参加し  
て会場を盛り上げ、今帰仁ジ  
ュニア、北部看護学校生らが  
運営を手伝い、スムーズに競  
技が行われた。

家族会長の小波津忠弘さん  
は「みなさんのおかげで、子



▶ 車椅子競争を楽しむおばあちゃん

孫、ひ孫も一緒になって楽し  
い運動会ができた」と感謝し  
ていた。

## 新種目の早飲み競争が 大受け

呉我山区民レクリエーション大会

呉我山区の恒例となったレ  
クリエーション大会が五月二  
十三日、村運動公園サブグラ  
ウンドで行われた。

全員が参加してのグラウン  
ドゴルフや、スイカ割り、男子  
と女子が競った綱引きなど多  
彩な種目にさわやかな汗を流  
した。

また、ビールやお茶などを  
いっきに飲みます新しい種目  
の「早飲み競争」では会場が盛  
り上がりになぎやかな一日とな  
った。

親里藤子区長は「今年は参  
加者も多く、楽しいレクリエ  
ーション大会になった」と喜  
んでいた。



▶ 盛り上がった「早飲み競争」

# ワーキングチームを立ち上げ 未舗装道路を整備、補修

平成十四年、四月に村所有のグレーダーを廃棄し、バックホウやタイヤショベルなどを賃借して未舗装道路の補修を行っていたが、以前のように維持補修ができず、村民から不満があったようです。

村では、未舗装道路等の維持管理業務を円滑に進めるため、小那覇助役を中心にワーキングチームを立ち上げ整備計画及び維持管理計画を作成することになりました。

また、グレーダー等を賃借し、定期的に村内全域の未舗装道路の補修業務を行なうことになりました。



▶ 農機具を整備する農家

湧川区のキク栽培農家が中心のグループ「ルシゲワー会」(大城清彦会長)の会員約十

## 農閑期に 農機具を整備

五名が六月四日、天底区の渡久山整備工場でも今年も農機具の点検、整備を行なった。

農閑期に農家が集い、管理機やトラクターなどの整備を始めてから十五年になる。工場では農機具メーカーの指導の下、オイル、刃の交換などが手ざわよく行われた。

大城清彦会長は「仲間と一緒に機械の整備を行なうと作業の能率が上がり、農家同志の情報交換もできる」と「ルシゲワー会」の目的を話していた。



▶ 与那嶺区の農道を補修するグレーダー

### 村長選挙・村議会議員補欠選挙 8月1日は投票日

#### 「むらづくりにあなたの清き一票」

平成16年8月22日任期満了に伴う村長選挙と同時に村議会議員の欠員による補欠選挙が、来たる8月1日(日曜日)に投票を行うことになります。

有権者の皆さんは村選挙管理委員会から郵送された入場券により指定された投票所で投票して下さい。

今回の村長及び村議会議員補欠選挙で、有権者として投票できるのは投票日までに満20歳に達する人(昭和59年8月2日以前に生まれた人)で、平成16年4月27日までに今帰仁村に住所を有する(届出)に至った人。なお、投票日現在に今帰仁村に住所を有しない場合は投票できません。

期日前投票、不在者投票、郵便による不在者投票等についてのくわしい問い合わせは村選挙管理委員会へ。 電話56-2101(内線401)

### 兼次小学校6年生二人が 全国大会に出場



六月五日、県総合運動公園で開催された少年少女陸上競技県大会女子四百メートルリレーに「アンテロープ」(沖縄市)のメンバーとともに出場し、優勝に貢献した兼次小学校六年生二人と関係者が六月十五日、村役場を訪れた。

出場したのは、島袋愛子さん(与那嶺)と仲宗根冬美さん(与那嶺)。七月下旬、国立代々木陸上競技場で開かれる全国大会に出場が決まった。

二人は、NACII今帰仁アスリートクラブに所属し、県内外で短距離選手として活躍している金城研コーチ(村役



▲村役場を訪れた島袋さん(前列左)、仲宗根さん(前列右)と関係者

場)の下、週四日のきびしいトレーニングを続けている。 仲里吉徳村長は「いろんな分野で県出身者が頑張っている。これからの練習を積んで、県を代表するような選手になってほしい」と激励した。

## 産休補充保育士募集



村立中央保育所と仲宗根保育所の保育士が産休に入るため、補充保育士を募集します。

■期間/平成16年8月～平成16年12月

■問い合わせ先/

今帰仁村役場 福祉課児童福祉係  
☎ 56-4189

## 親子ふれあい 押し花教室

期 日：7月24日(土)午前9:30～

場 所：村コミュニティセンターホール

受講料：無料(但し、材料費は個人負担)

1人約1,000円

定 員：15組(30名まで)

対 象：小学生とその親

申 込：7月14日まで(但し、定員に達し次第締め切る)

社協(☎56-4742)山内まで

住所、氏名、電話番号をご連絡下さい。

主 催：今帰仁村社会福祉協議会

## 交通事故北部巡回相談の 実施について

北部地域における交通事故被害者対策の一環として、下記のとおり巡回相談を行っています。

- 1 巡回相談実施日 毎月第3水曜日(祝祭日を除く)
- 2 相 談 時 間 10:00～15:00
- 3 場 所 北部合同庁舎
- 4 派 遣 相 談 員 沖縄県交通事故相談員1名を派遣

### ●お問い合わせ

文化環境部 生活企画・交通安全課/担当:長 松

TEL:098-866-2187

FAX:098-866-2789

## 心配ごと相談のお知らせ

村社会福祉協議会では、

困りごとや心配ごとをもっている方に対して、

あらゆる相談に **無料** で応じています。

どんな問題でもかまいませんのでお気軽にご利用下さい。

開所日:毎週水曜日 午後1時30分～午後4時30分

場 所:今帰仁村コミュニティセンター1階相談室

※相談員が相談を受け秘密は厳守いたします。

相談室連絡先 ☎56-4742(村社協内)

## 国民体育大会

九州ブロック大会が沖縄県で開催されます

- 1 夏季大会  
大会期日・競技種目  
平成16年7月16日(金)～19日(月)  
《ゴルフ・サッカー・ボート》  
7月24日(土)～25日(日)  
《水泳・ボウリング・カヌー》
- 2 秋季大会の日程等  
総合開会式 平成16年8月20日(金)17時00分～  
沖縄県立奥武山総合運動場 武道館  
大会期日・競技種目  
平成16年8月19日(木)～24日(火)  
《テニス他21競技》  
平成16年8月20日(金)～22日(日)  
《ホッケー、村運動公園》
- 3 冬季大会の日程等  
平成16年12月3日(金)～5日(日)  
《アイスホッケー》

〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町51-2(財)沖縄県体育協会内  
平成16年度第24回九州ブロック大会  
沖縄県実行委員会事務局 電話:098-857-0134

## 海上保安学校・ 海上保安大学校学生採用試験

### 海上保安学校

受付期間:7月20日(火)～8月3日(火)

試験日:9月26日(日)

試験地:那覇市

### 海上保安大学校

受付期間:8月26日(木)～9月7日(火)

試験日:10月30日(土)・31日(日)

試験地:那覇市

※受験案内、受験申込書等の問合せは、

名護海上保安署

名護市宮里452の3 名護地方合同庁舎4階

☎ 53-0118 (担当 大城)

# 介護保険料の減免制度

災害や失業・低所得などの一定の理由で  
保険料を納めることが困難な事情が生じた方については、  
保険料の減免を受けることができます。

## 【対象者】

下記の事項①～③のすべてに該当する方（又は、それに準ずる方）が減免の対象となります。

- ①世帯の年間収入額が生活保護基準以下であること。
- ②市町村民税納税者に扶養されていないこと。
- ③資産等（自宅以外）を活用してもなお、生活が困窮している状態にあること。
- ④その他、広域連合長が上記に準ずると認める者。

## 【申請に必要なもの】

- ・印鑑（認印可）
- ・年金支給通知書等（年金額が確認できるもので年金受給者のみ）
- ・被保険者の世帯全員の預金、貯金通帳
- ・有価証券
- ・身体障害者手帳
- ・加入している健康保険証
- ・ご本人及び世帯に働いている方がいる場合、給与証明、  
また事業をしている場合は所得の収支が確認できるもの

※減免される保険料は、申請受付日に拘わらず、年額を減額します。（翌年3月10日広域受付分まで）

- ・第二段階～第五段階までの年額の保険料が第一段階の金額と同額となります。
- ・第一段階の方の保険料は、半額の保険料となります。

【問合せ先】 ○沖縄県介護保険広域連合  
〒904-0197 沖縄県中頭郡北谷町北谷2丁目6番地2  
TEL 098-921-7802（業務課賦課徴収係り）  
○村役場 保険予防課 TEL 56-2101

## 一母子及び父子家庭等医療費助成事業一

### ●目的

母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るための事業です。

### ●対象者

村内に住所を有し、医療保険に加入している下記の方が対象となります。

- 母子家庭の母と児童
- 父子家庭の父と児童
- 養育者が養育する父母のない児童

### ●手続方法

下記の書類をそろえ、役場福祉課で申請してください。

- ①戸籍謄本
- ②住民票謄本
- ③所得証明書
- ④健康保険証
- ⑤印鑑

※詳細はお問い合わせください。

☎56-4189（福祉課）

### 7月は現況届の月です。

現況届は毎年1回母子及び父子家庭等医療費助成受給者が出す届です。

現況届の内容は、主に前年の所得状況と家庭内の状況に変動がないかを確認し、引き続き対象者であるか否かを判断するために行うものです。

この届を出すと、新しい受給者証の交付及び8月以降の医療費助成を受けることができますので、必ず提出してください。

なお届は下記の日程で、役場福祉課で受け取りますので、健康保険証、印鑑をご持参ください。

日時	午前9時～午後5時（午後12時～1時を除く）
7月13日（火）	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次、崎山、平敷、越地、謝名、仲宗根
7月14日（水）	玉城、呉我山、湧川、天底、勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利



65歳以上のみなさん、

# 7月から普通徴収の方の 平成16年度介護保険料納付が始まります。

保険料の納めかたは、  
●年金から天引き(特別徴収)される場合と、  
●納付書による納付(普通徴収)の2つにわかれます。  
いずれの納めかたになるかは、老齢・退職(基礎)年金の受給額などで決まります。

**特別徴収** = 年金から天引きされます。

**【対象者】**

老齢・退職(基礎)年金が年額18万円以上の方

**【納めかた】**

偶数月に支払われる年金から、2ヶ月分の介護保険料があらかじめ天引きされます

○仮徴収と本徴収

仮徴収	前年度の所得などをもとに本年度の年額保険料が確定します。その年額保険料が確定するまでの期間は暫定的な保険料を納めます。なお、今年度は保険料支払いの平準化を実施したため、6月・8月の保険料が4月にくらべて低くなっている方々があります。通知書を送付しましたので、ご確認ください。
4月・6月・8月	
本徴収	決定した年間の保険料から、仮徴収分を差し引いた残額を10月・12月・2月の3期にわけて納めます。
10月・12月・2月	

※老齢福祉年金・遺族年金・障害年金については天引きの対象とはなりません。

**普通徴収** = 納付書で個別に納めます。

**【対象者】**

年度の途中で65歳になった方  
年度の途中で他の市町村から転入した方  
年度の初め(4月1日)には年金を受給していなかった方

**【納め方】**

納期ごとに、広域連合から送られてきた納付書をもって指定の金融機関などで納めていただくか、口座振替によって納めていただきます。  
納期は7月(第1期)～翌年3月(第9期)となります。

**※口座振替をご利用ください!**

保険料が金融機関から自動的に振り替えられるため、納めにいく手間が省け、納め忘れもなくなります。

取り扱い金融機関で、通帳届出印、通帳、納付書を持参して「口座振替依頼書」に必要事項を記入し、申し込みます。(口座振替の開始は、申し込みの翌月以降となります。)

**【問合せ先】**

○沖縄県介護保険広域連合 / 〒904-0197 沖縄県中頭郡北谷町北谷2丁目6番地2  
☎098-921-7802(業務課賦課徴収係)

○村役場 / 保険予防課 ☎56-2101

保健師だより

～年に1度は、あなたの体の総チェックを!～

# 住民検診がスタートします!

今年も住民検診の季節がきました。

毎年受けている方、全く受けたことのない方それぞれかと思えます。

健康づくりの第一歩としてより身近な住民健診を受けてみませんか?

今回はせっかく時間をかけて受ける住民検診を、上手に受けて頂くの方法をご紹介します。

## ワンポイントアドバイス

### 基本健康診査

#### ①食事の時間

食事の時間・内容に気をつけることで、血液・尿検査の正しい結果を得られます。

午前に検診を受けられる方は、前日の食事を早めに済ませ、当日の朝食を控えます。

午後に検診を受けられる方は、当日の朝食を軽く済ませ、昼食を控えます。

#### ②医師の診察

医師からの適切なアドバイス、検査を受けることができます。

現在の体の調子、気になる事を遠慮せずに医師に伝えてください。

### がん検診

#### ①肺がん検診

毎年、同じように「要精査」との結果が出る方、肺の病気で治療中の方

又は、以前に治療を受けたことのある方は、病院での検査をお勧めします。

#### ②腸がん検診

毎年、同じように「要精査」との結果が出る方、痔や腸の病気で治療中の方、出血等の自覚症状

のある方、以前に手術などの治療を受けたことのある方は、病院での検査をお勧めします。

#### ③胃がん検診

毎年同じように「要精査」との結果が出る方、胃の不快感、痛み等の自覚症状のある方、現在治

療中の方、以前に治療を受けたことのある方は、病院での検査をお勧めします。

### 住民検診各字公民館日程表

日程	午前	午後
7月23日(金)	古宇利	—
7月26日(月)	運天	上運天
7月28日(水)	天底	勢理客
7月30日(金)	渡喜仁	—
8月2日(月)	湧川	湧川
8月3日(火)	玉城	呉我山
8月4日(水)	越地	謝名

日程	午前	午後
8月5日(木)	崎山	平敷
8月6日(金)	仲宗根	仲宗根
8月9日(月)	与那嶺	仲尾次
8月10日(火)	諸志	兼次
8月11日(水)	今泊	今泊
9月5日(日)	保健センター	—

詳しい内容については、お気軽にご相談下さい、お待ちしております。



※住民検診の時間、各検査料等、詳しい内容については「住民検診のお知らせ」を御覧下さい。

◆お問合せ 今帰仁村保健センター ☎56-1234 (保健師)

# 7月 / 文月

1 木	ウニ漁解禁
2 金	○操体法講座 (10:00~ 天底公民館) ○麻疹予防接種 (12:30~13:00受付)
3 土	
4 日	○村PTAバレーボール大会
5 月	○区長会 ○健康相談 (8:30~11:30 崎山公民館)
6 火	○ゆいまーる事業 (与那嶺区)
7 水	○リハビリ (13:00~)
8 木	○歯科相談 (13:00~14:00受付)
9 金	○夏の交通安全県民運動出発式 (16:00~ コミセン) ○精神保健福祉家族教室 (13:30~)
10 土	○ムラ・シマ講座 ○村ゴルフ選手権大会 (オリオン嵐山G.C.)
11 日	○海神祭 ○参議院議員選挙 ○国頭郡ソフト ボール大会 ○乙羽朝市 (7:00~ 中央公民館)
12 月	○健康相談 (8:30~11:30)
13 火	○ゆいまーる事業 (諸志区)
14 水	○リハビリ (13:00~) ○ゆいまーる事業 (呉我山区)
15 木	○ゆいまーる事業 (今泊区) ○健康づくり推進協議会 (14:00~16:00)
16 金	○牛セリ市 (10:30~) ○老人クラブGゴルフ大会 ○操体法 (天底公民館)
17 土	
18 日	○健康ウォーキング (7:00~9:00)
19 月	海の日
20 火	○区長会 ○ゆいまーる事業 (運天区)

21 水	○法律・行政・人権相談 (10:00~15:00 コミセン) ○リハビリ (13:00~) ○ゆいまーる事業 (古宇利区)
22 木	○デイケア (13:00~)
23 金	○住民検診(古宇利) ○村球格技大会 (ノドミントン・19:00~) ○ゆいまーる事業 (渡喜仁区)
24 土	
25 日	○村球格技大会 (バレー・バスケット・ボウリング・テニス)
26 月	○住民検診 (運天・上運天) ○健康相談 (8:30~11:30)
27 火	
28 水	○住民検診 (天底・勢理客) ○リハビリ (13:00~)
29 木	
30 金	○住民検診 (渡喜仁) ○DPT予防接種 (12:30~13:00 受付)
31 土	

# 8月 / 葉月

1 日	○村長選挙
2 月	○住民検診 (湧川) ○健康相談 (8:30~11:30)
3 火	○住民検診 (玉城・呉我山) ○ゆいまーる事業 (与那嶺区)
4 水	○住民検診 (越地・謝名)
5 木	○区長会 ○住民検診 (崎山・平敷)
6 金	○住民検診 (仲宗根)
7 土	○なきじん乙羽まつり (8日まで)

## 表紙

呉我山区で撮った夕やけです。パイナップルの根ぎわを覆ったビニール(マルチ)が夕日を受け、光っていました。もっとユニークな雲が現れないかと、四回ほど通ったんだが。

## 「」寄付

村社会福祉協議会へ  
○眞栄田京子さん(名護市大中三十一十九一三)より夫、薫様の香典返しとして五万円  
○久田ヨシ子さん(天底七六一)より夫、清正様の香典返しとして十万円  
ご芳志ありがとうございました。



なきじん乙羽まつり

8月7日(土)・8日(日)

今帰仁の駅「そ〜れ」横広場



▲上運天区



▲今泊区



▲天底区



▲諸志区



▲湧川区

村民が一斉にゴミ拾い、  
五・三〇のクリーン作戦

五月三〇日、日曜日、村内のほとんどの字で、ゴミゼロクリーン作戦が行われた。この美化活動は、美しい村づくりのため、村環境美化推進協議会が取り組んでいるクリーンアップ作業の一環。この日は村内の各ビーチや幹線道路沿いで空き缶、ペットボトル拾い、草刈り作業などが繰り返された。



大井川河口

シリーズ今帰仁の動物たち ㉔

シロハラクイナ

—クイナ科—

頭からの上面は黒っぽく、オリーブ色の光沢がある。クチバシは緑黄色で基部に赤色があり、メスよりもオスの方が鮮やか。顔から腹部にかけては名のとおり白色。

沖縄・台湾・東南アジア・インドにかけて生息し、他のクイナ類に比べ、水辺からかなり離れた所にいることがある。大井川河口、ナートゥ、ジニンサ川河口付近でよく見られる。留鳥

観察地(村内、河口付近)

沖縄県鳥獣保護員(仲村渠智)